

# 統計でわかる！南越前町の姿

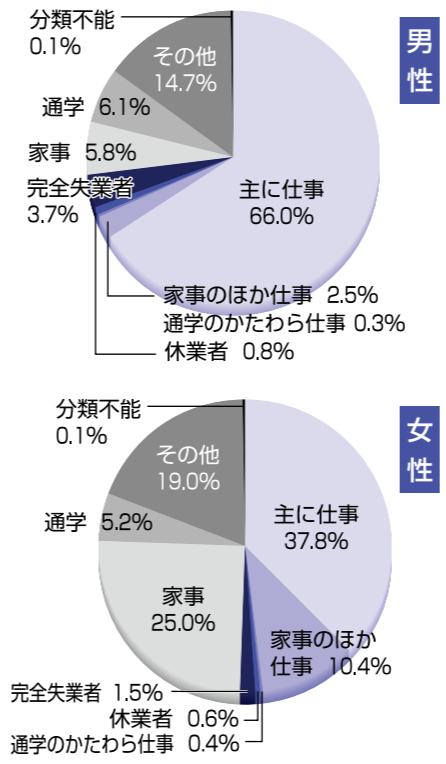
平成17年国勢調査第2次基本集計の結果より

平成17年10月1日現在で実施された、国勢調査の第2次基本集計が公表されました。第2次基本集計は、人口の労働力状態別構成及び就業者の産業（大分類）別構成等に関する結果です。今回は、南越前町の労働と産業について紹介します。

## 南越前町の労働

南越前町の労働力率は61.3%で、男性が73.3%、女性が50.7%となりました。就業率は58.7%で、男性が69.6%、女性が49.1%となっています。また、夫婦のいる一般世帯の

## 【労働力の割合】



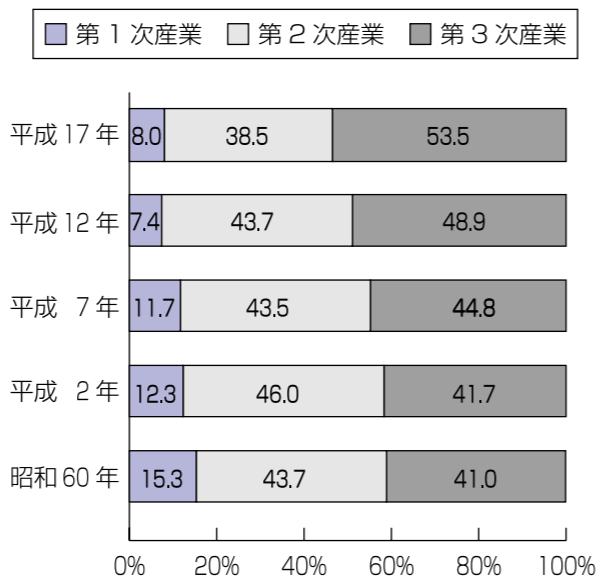
## 【労働力の状況】

	15歳以上人口	労働力人口					非労働力人口			分類不能	
		就業者					完全失業者	家事	通学		その他
		主に仕事	家事のほか仕事	通学のかたわら仕事	休業者						
総数	10,520	5,360	707	34	75	269	1,689	590	1,789	7	
男	4,920	3,246	125	14	40	183	286	298	724	4	
女	5,600	2,114	582	20	35	86	1,403	292	1,065	3	

## 南越前町の産業

平成17年の国勢調査によると、南越前町では、6,176人が就業しており、産業別にみると第1次産業の人口が全体の8.0%、第2次産業の人口が38.5%、第3次産業の人口が53.5%となっています。就業者数の推移をみていくと昭和60年の調査では、7,655人だった就業者数が、平成17年では、6,176人となり、就業者数は、昭和60年を100と考えると、80.7%に減少しました。また、第1次産業、第2次産業、第3次産業別の就業者の割合をみると、昭和60年には、15.3%であった第1次産業の割合が、平成17年では、8.0%と低くなり、昭和60年に41.0%であった第3次産業の割合が平成17年では、53.5%と高くなりました。

## 【産業別就業者割合の推移】(分類不能は除く)



## 【産業(大分類)別15歳以上就業者数】

	総数	男	女
総数	6,176	3,425	2,751
第1次産業	494	336	158
農業	390	243	147
林業	24	20	4
漁業	80	73	7
第2次産業	2,376	1,545	831
鉱業	18	15	3
建設業	692	602	90
製造業	1,666	928	738
第3次産業	3,296	1,540	1,756
電気・ガス・熱供給・水道業	24	19	5
情報通信業	44	32	12
運輸業	212	191	21
卸売・小売業	783	373	410
金融・保険業	87	31	56
不動産業	8	4	4
飲食店、宿泊業	326	119	207
医療、福祉	617	84	533
教育、学習支援業	200	75	125
複合サービス事業	165	102	63
サービス業(他に分類されないもの)	552	292	260
公務(他に分類されないもの)	278	218	60
分類不能の産業	10	4	6

## 【産業別就業者数の推移】(分類不能は除く)

	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数
平成17年	494	2,376	3,296	6,166
平成12年	506	3,007	3,361	6,874
平成7年	868	3,240	3,333	7,441
平成2年	933	3,496	3,169	7,598
昭和60年	1,172	3,340	3,141	7,653

※皆様から頂いた調査結果は、様々な形で活用されています。これからも、統計調査にご協力をお願いします。

## 福井県の労働の概要

**福井県民は働きの者?! 共働きの率 全国第1位!**

**全国トップレベルの労働力率・就業率**  
労働力率は64.0%で全国第4位。女性の労働力率は53.5%で、昭和55年以降、全国第1位を維持しています。就業率は、61.3%で全国第4位。女性の就業率は51.6%で、今回の調査で全国第1位となりました。

**就業時間は短縮傾向**  
就業者の平均週間就業時間は、41.8時間で前回と比較して1.2時間短くなりました。産業別にみると、最も多いのは運輸業の46.9時間、最も少ないのは農業の32.2時間となっています。

**外国人就業者数は増加傾向 最も多いのは中国人**  
県内に在住する外国人就業者数は、7,163人で、前回に比べ723人増加しています。国別に見ると、中国が最も多く、次いで韓国・朝鮮、ブラジルとなっています。

**共働きの率全国第1位**  
共働きの率は58.2%で、平成7年以降、全国第1位となっています。

**常雇の割合全国第1位**  
雇用者に占める常雇の割合は86.4%で、全国第1位となっています。

**※労働力率 15歳以上の人口に占める労働力人口の割合**  
**※就業率 15歳以上の人口に占める就業者の割合**

## 2月7日 福井県の「ふねわすけ日」

福井県は、明治14年(西暦1881年)2月7日、太政官布告により誕生して以来、昭和56年(西暦1981年)に置県100年を迎えました。そこで、福井県では、置県の日である2月7日を「ふるさとの日」と定め、昭和57年に条例を制定しました。この日は、県民一人ひとりが、自らの郷土についての理解と関心を深め、より豊かな郷土を築き上げることを期する日とされています。福井県では、毎年2月7日に「ふるさとの日」の趣旨にふさわしい記念行事を開催するほか、南越前町でも、町内各小中学校や幼稚園で古くから伝わる郷土料理を献立に取り入れた給食が実施される予定です。みなさんも、自分の「ふるさと」について考えてみてはいかがでしょうか？

問合せ 企画財政課  
☎47・8013